



議会 だより

令和3年
12月1日
発行

第178号

目次

- 9月定例会 …… 2～4
- 監査委員意見の概要 … 5
- 委員会活動報告 … 6～7
- 一般質問 …… 8～9

発行／東庄町議会

〒289-0692 香取郡東庄町笹川い 4713-131 電話 0478 (86) 1111



松根 武久さん撮影（羽計台在住）



自宅の紅葉が色づき、秋を楽しむつがいの「メジロ」を発見し、パシャッ！

名前の由来となった目の周りの白いリングがはっきりとわかりますね。

9月
定例会

令和2年度決算を原案のとおり認定

— プレミアム付き商品券を補正予算で計上 —

9月定例会は、9月7日から17日までの11日間の会期で開かれました。今議会では、教育委員会委員の任命、専決処分の承認、東庄ふるさと応援基金条例の一部改正、補正予算及び令和2年度各会計の決算認定等が提案され、慎重審議の結果、全議案を原案のとおり同意・可決・認定しました。

また、任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び補充員選挙を行いました。なお、意見書1件については、可決しました。

一般質問は、2人の議員が登壇しました。

定例会の経過概要

9月定例会初日の7日には、一般質問を2人の議員が行った後、議会改革特別委員会調査報告が行われました。その後、選挙管理委員会委員及び補充員選挙が行われました。また、教育委員会委員の任命同意、補正予算に係る専決処分の承認、議案10件が順次上程され、いずれも原案のとおり同意・承認・可決しました。

2日目の8日には令和2年度の8会計決算認定が順次上程され、予算決算常任委員会に審査を付託しました。

9日、10日及び13日には予算決算常任委員会を開催し、令和2年度各会計決算について慎重かつ詳細な審査を行いました。

最終日の17日には、令和2年度各会計決算について、予算決算常任委員長から審査結果の報告があり、採決をした結果、各会計決算とも認定しました。

続いて東庄町過疎地域持続的発展計画の策定等追加議案3件が提案され、原案のとおり可決しました。

また、議員発議により提出された意見書案については、全員の賛成により可決いたしました。



山崎議長

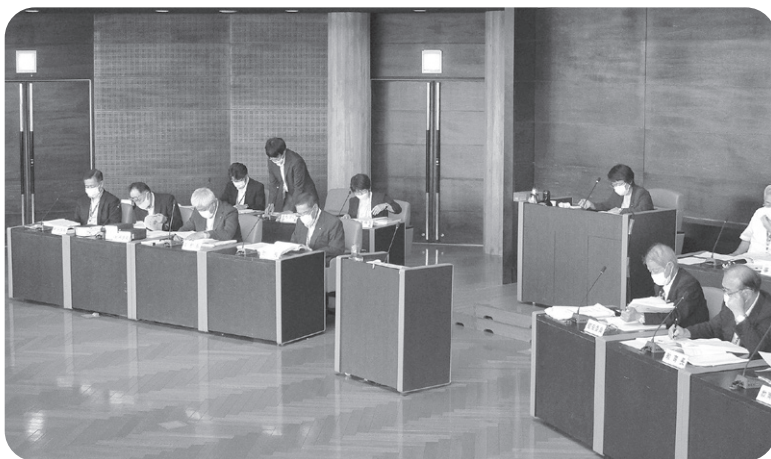
主な議案等の概要

◎教育委員会委員の任命

小林衛治委員（平山）が9月30日で任期満了となるため、後任として秋元悦子氏（本郷）を任命することに同意しました。

◎専決処分の承認（令和3年度一般会計補正予算（第2号））

65歳以上の高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種事業について専



決処分したため、承認を求めるものです。

◎東庄町印鑑条例の一部改正

令和4年1月開始予定のコンビニ交付に伴い、所要の改正を行うものです。

◎東庄町手数料徴収条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

東庄町予防接種健康被害調査委員会の設置に伴い、所要の改正を行うものです。

◎東庄ふるさと応援基金条例の一部改正

企業版ふるさと納税の寄附を受け入れるために、一部改正を行うものです。

◎一般会計補正予算(第3号)

補正額は、2億8111万4千円で、補正後の歳入歳出予算の総額を60億9466万5千円とするものです。

補正の主な内容は、定年延長制度及び個人情報保護法の改正に対応する経費、プレミアム付き商品券発行に係る経費を新規、新型コロナウイルススワクチン接種に係る経費の増額、その他4月の人事異動による人件費を補正したものです。



販売が好調なプレミアム商品券

◎介護保険特別会計補正予算

補正額は、4613万8千円で、補正後の歳入歳出予算の総額を15億4518万8千円とするものです。

補正の主な内容は、国庫支出金等過年度分返還金2729万1千円、一般会計繰出金1894万1千円、その他4月の人事異動による人件費を補正したものです。

◎国民健康保険東庄病院事業会計補正予算

収益的収入の補正で医業外収益を425万円増額し、1億7729万6千円とするものです。
補正の内容は、新型コロナウイルス感染症対策として、清掃業務等に対する国からの交付金の補正を行うものです。

◎東庄町過疎地域持続的発展計画の策定

新たな過疎対策法である「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行されることに伴い、計画の策定について議会の議決を求めるものです。

◎東庄町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定

「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が制定されたことに伴い、関係する条例を制定するものです。

◎一般会計補正予算(第4号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業者支援金が交付されることに伴い、歳入歳出2231万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を61億1698万円とするものです。

12月定例会は、12月14日(火)から開会予定です。



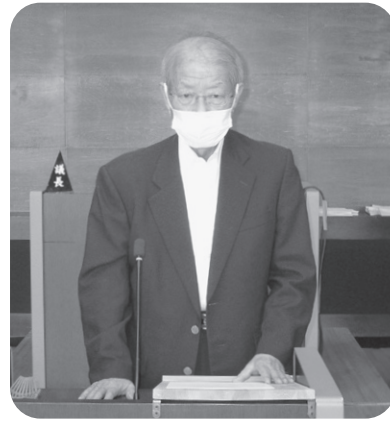
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用・手指消毒・本会議場の換気を徹底いたします。

9月定例会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=—
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	越川良男	柳堀忠	桜井莊一	土屋光正	宮澤健	佐久間義房	板寺正範	花香孝彦	大網正敏	城之内一男	高木武男	鈴木正昭	土屋進	山崎ひろみ
同意第2号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度東庄町一般会計補正予算(第2号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第26号	東庄町印鑑条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第27号	東庄町手数料徴収条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第28号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第29号	東庄ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第30号	令和3年度東庄町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第31号	令和3年度東庄町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第32号	令和3年度東庄町訪問看護ステーション特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第33号	令和3年度東庄町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第34号	令和3年度東庄町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第35号	令和3年度東庄町国民健康保険東庄病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第36号	東庄町過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第37号	東庄町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第38号	令和3年度東庄町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第1号	令和2年度東庄町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第2号	令和2年度東庄町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第3号	令和2年度東庄町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第4号	令和2年度東庄町食肉センター特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第5号	令和2年度東庄町訪問看護ステーション特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第6号	令和2年度東庄町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第7号	令和2年度東庄町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	原案可決 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第8号	令和2年度東庄町国民健康保険東庄病院事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
意見書案第3号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

令和2年度各会計 歳入歳出決算 監査委員意見の概要



平山茂代表監査委員

一般会計・特別会計

財源内訳及び性質別歳出の状況については、今年度は、新型コロナウイルス関連として、定額給付金、臨時福祉給付金などがあり、一時的に国庫補助金が増となったが、依存財源である地方交付税及び国庫補助金の削減が予測されることから、投資的経費あるいは、資本的経費の適正な割合を維持することを望むものである。

町税については、新型コロナウイルス感染症の影響で、収入の減少等様々な問題が生じて対応が難しい中、収税担当を中心に、きめ細やかな納税相談を行い、滞納者の財産調査や差押えを積極的に執行するなど、徴収率は90%台の高いレベルを維持しており、滞納に対する職員の方針的でかつ高い意識での徴収努力は、評価するものである。

国民健康保険特別会計については、年々徴収率は改善され、滞納額も対前年度比で減少しているものの、まだ低水準であり、今後とも積極的に滞納額の減少に努められたい。

後期高齢者医療特別会計については、保険料の徴収は、大部分が特別徴収としても、依然高水準を保っていることを評価したい。については、引き続き徴収率の向上に努められたい。食肉センター特別会計については、財政調整基金において、施設や機器の修繕、不測の事態に備え対応できるように引き続き財源の確保に努められたい。

訪問看護ステーション特別会計については、近年介護保険の利用者数が減少傾向であるが、PR活動を今後も行い、ニーズに合った柔軟な対応を検討いただきたい。また、新型コロナウイルス感染症に備えて研修を受けるなど積極的な姿勢は大いに評価したい。

介護保険特別会計については、高齢者の増加など今後も上昇することが見込まれるため、介護保険制度の円滑な運営と強化を図られるよう要望する。

財政調整基金については、これから老朽化が進む公共施設設備はもとより、相次ぐ自然災害と緊急的災害に備える為にも、今後も余剰等を蓄え、積み上げて行くことが必須である。

少子高齢化社会に向け、保健・医療・福祉施策に要する経費の増加は今後も避けられない状況にあると考える。事務事業の更なる効率化の検討はもとより、歳入の増収・歳出の縮減に取り組み、町民満足度の高い町政運営となることを強く望むものである。

なお、町民の最大の関心である学校跡地については、様々な問題があるが、維持費と利用方法を十分に検討し、有効・効率を考え今後取り組んでいただきたい。

また、町の基本計画を踏まえ、今のうちに長期的な将来を見据えた計画をたてて、限られた財源を町民のために有効的に活用できるように取り組むべきである。

水道事業会計

経営状況については、近年、事業収益全体では、多少の変動はあるものの、収益の基軸である給水収益がほぼ横ばい状態で続いており、事業費用も定常的に推移しているため、黒字決算を維持している。継続的に

純利益が生じることが見込まれる事業運営の中、老朽設備の耐用年数経過に伴い、多額の費用や職員の体制強化を必要とする更新事業も必然的に発生することが見込まれる。

そのためには、再度、集落の規模も考慮し、優先順位をつけ、中長期的経営計画を立て確実に実施し、更なる経営基盤の強化を築いていかれるよう要望する。

国民健康保険東庄病院事業会計

昨年に続いて、新型コロナウイルス感染症による状況下であっても、職員の献身的な努力により、患者サービスの低下が見受けられないことは、大いに評価するものである。

今後とも旭中央病院との連携を軸に地域に於ける中核医療・療養施設としての役割を果たすべく、地域住民に対し安全で安心な医療が、長期的視野で提供されることを望むものである。

監査委員 平山 茂
監査委員 城之内 一男



議会改革特別委員会報告

東庄町議会では、「町民より信頼され、開かれた議会」を目指し、調査研究を行うため、令和2年3月に第2次特別委員会を設置し、検討を重ね、本年9月定例会において最終結果報告をしました。

初めに、議会に対する意識把握のため、町民1000名を対象に、5月にアンケート調査を実施しました。議会へは、「ある程度以上の評価をする」が、64%と半数をこえた一方で、「町民との対話がなく、意見が反映されない」、「町民の声が反映できる懇談会・報告会を積極的に取り組むべき」との回答が多くありました。報告会等については、今後検討していきます。

なお、町民の半数以上が、「議会だより」から議会活動の情報を入手していることを受け、議会広報編集委員会の活動を強化していきます。

また、自由意見欄には、町民から議会に対する期待や不満など様々なご意見をいただきました。お忙しい中、調査にご協力いただきました方々には、厚くお礼申し上げます。

次に、倫理規定整備についても議論されましたが、今後の検討課題と位置づけられます。

そして、タブレット導入や議会の



議会改革特別委員会

ライブ配信などICTの推進の取り組みを検討していきます。議会改革には、到達点はありません。引き続き議会活性化に向けて更に議論を深めていかなければならないと思っております。

議会改革特別委員会

委員長 城之内一男

「アンケート回答結果の詳細は、東庄町ホームページ・東庄町議会・東庄町議会に関するアンケート調査結果をご覧ください。」

詳しくはこちら



予算決算常任委員会報告

予算決算常任委員会における質疑、意見等の概要は、次のとおりです。

（一般会計 歳入）

質 県収入証紙売りさばき手数料の大幅な増額要因は。

答 2月から開始しました、豚熱ワクチン接種の支払いが県収入証紙となつていするためです。

（一般会計 歳出）

質 チャイルドシート等購入助成金の終了周知及び駆け込み需要の状況は。

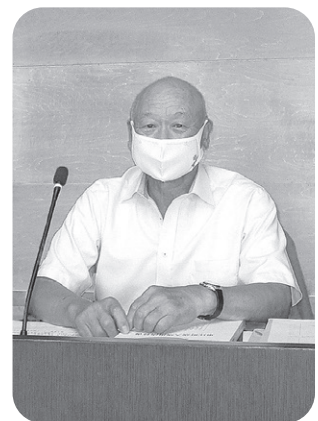
答 出産祝金（10万円）事業を継続していきますので十分告知し、廃止していく考えです。駆け込み需要につきましては、ありませんでした。

質 防災対策費の消耗品の内容及び在庫状況は。

答 コロナ関係の消耗品でマスク、ゴム手袋、ベット等です。避難所として必要になることを想定し、ストックしているものが多くあります。

質 外出支援巡回バス運行について一人当たりの運行コストは。

答 委託料だけで計算しますと利用人数は、8574人であり一人当たり1004円となります。



佐久間委員長

質 環境保全対策看板設置の場所及び内容は。

答 役場入り口と新宿地先ウエルシア前です。「自然と仲良く暮らす」という環境をアピールする内容の看板です。

質 農村ふれあい塾活動の未実施事業の代案は。

答 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から事業を中止としており、代案の機会がありませんでした。

質 農地流動化推進助成金の増加理由は。

答 今まで相対で貸し借りしていた農地を、利用権設定したことによるものです。

質 水稲一斉防除のラジコン散布面積の状況と今後の予定は。

答 交通量などを考慮し、前年より面積を増やし、396ヘクタールとなつております。今後は、機体

数の関係で日程調整が難しいですが、被害防止の観点から無人ヘリへの移行を農業共済等と相談して進めていきたいと考えます。

質 里山整備事業補助金の内容は。

答 夏目地区で竹林整備を行っている干潟八万石への補助金となります。中学生の体験学習や児童館等の活動サポートを行っている団体です。

質 森林環境護与税の活用状況は。

答 観光施設にテーブル・ベンチを設置しました。

質 中小企業感染予防対策設備導入支援事業補助金の飲食店以外の導入の実績の内容は。

答 医療機関4件、サービス業8件、製造加工業6件です。導入された主なものは、空気清浄機51件、パーティション26件、非接触体温計21件です。

質 小学校の統合により旧小学校の通学路指定が解除されたが、設置済みの防犯灯の管理について伺う。

答 現在設置してある通学路防犯灯につきましては、引き続き教育委員会が管理補修を実施していきます。

質 旧小学校の維持管理費はどのくらいか。

答 電気料347万3461円、警備や電気工作物保守業務等の管理委託料に、335万660円となります。

質 パラリンピックが終了し感動を与えましたが、当町では身障者のスポーツ支援はどの様になっているか。

答 パラリンピック競技種目であるポッチャのセットを3組購入するとともに、有明体操競技場で使用されたポッチャマット3組の無償譲渡を受け、また、町スポーツ推進委員の方々に審判員資格を取得していただき普及・支援に努めております。



ポッチャを楽しむ子供達

質 小学生、中学生の一人当たりの町の支出金について伺う。

答 小学校は48万1698円、中学校は61万3061円となっております。

(水道事業会計)

質 原水及び浄水費2億2283万9233円のうち東総広域水道企業団に支払う基本料金は。

答 令和2年度は、1億5114万4675円です。

(東庄病院事業会計)

質 棚卸額の計算は、帳簿上か実際棚卸での確認かを伺う。

答 年度末に現品確認を行いパソコンで管理している帳簿との突き合わせを行っております。

質 固定資産除却費に計上した物件及び処理について伺う。

答 主なものとしてナースコール設備、空調用熱源機器、調理用コンビオーブンとなります。公営企業経理の手引きに則り年度末に一括で計上しております。

以上のような質疑・意見等が交わされ、当委員会に付託された、令和2年度各会計決算認定は、それぞれ採択した結果、決算書のとおり、認定すべきものとするに決定しました。

また、水道事業会計決算における剰余金の処分については、原案のとおり可決すべきものとするに決定しました。

北ルート建設現場を視察

10月18日に議長・総務産業常任委員が、北ルート建設現場を視察しました。

香取土木事務所の職員から現在の進捗状況や今後の予定など説明を受けました。



建設現場で説明を受ける委員



大網 正敏 議員

財務書類について

問 「総務省自治財務局財務調査課」報告に基づく地方公会計について、町での財務書類の活用状況を伺う。

総務課長 町の財政状況の特徴を確認するとどまっております、財務書類や固定資産台帳を活用した計画の策定や将来の施設更新必要額の参考にすることには至っておりません。また、市場公募債は、発行した実績がなく、PPP・PFI※事業の提案募集を行った実績もありません。

※PPP：公民連携

PFI：公共施設等の建設、運営等を民間の経営及び技術能力を活用して行う新しい手法

問 財務書類の手順及び作成方法について伺う。

総務課長 期末一括仕訳で行っており、固定資産台帳は、同時期に毎年更新作業をしております。

統一的な基準による地方公会計については、総務省より示された様式で作成しており、独自の計算書等を作成する予定は、今のところございません。令和2年度分から民間事業者による作成支援を予定しており、今後作成時期を早めることが可能になります。

問 財務書類の公表について伺う。

総務課長 町のホームページで「健全化判断比率」「決算カード」「財政状況資料集」「財務4表」を公表しております。「固定資産台帳」は、今後公表を検討いたします。

要望 厳しい財政状況の中で、財政の透明性を高め、住民に対する説明責任をより適切に果たすとともに、財政の効率化、適正化を図るため財務書類については、方法手段を検討し、速やかに作成・公表をお願いしたい。

水道事業の課題について

問 人口の減少に伴う給水収益の減少対策と未整備地区の配水管新設について伺う。

まちづくり課長 人口の減少に伴い、給水収益が減ってくる場合は、料金改定を視野に入れる必要があると考えております。なお、配水管の未整備地区は、ほとんどないため、新規

布設の計画は、ございません。

問 耐震対策工事や耐用年数を経過する構築物等について伺う。

まちづくり課長 耐震対策は、平成17年に新堀配水場等の耐震診断を行い、結果を受けて更新計画や更新工事を検討しています。

耐用年数を過ぎる構築物については、令和元年度から重要管路の耐震性のある配水管の更新工事をはじめていきます。その他の配水管の更新計画についても実施していく必要があると考えています。

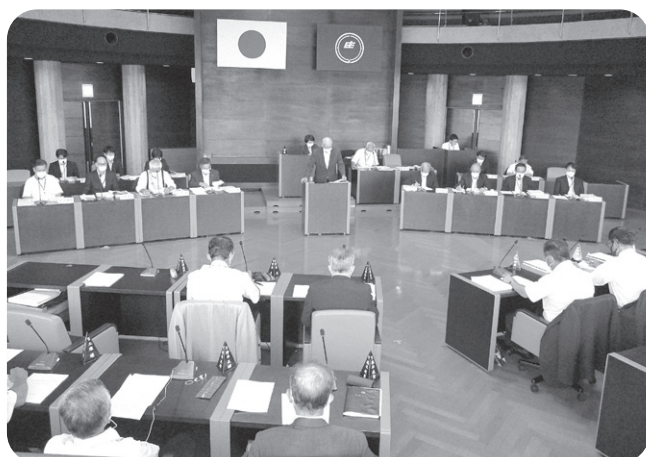
問 水道事業の経営分析するための経営指数の活用について伺う。

まちづくり課長 水道事業を健全に運営するためには、指数や指標を活用した経営分析が必要です。町では、千葉県が作成する経営比較分析表を活用して事業を行っています。



新堀配水場

要望 将来継続してこの安心、安全、おいしい水を供給してもらうために努力をお願いしたい。



この「議会だより」は、9月定例会の内容を要約したものです。全文は、東庄町ホームページ・東庄町議会・会議録からご覧下さい。

詳しくはこちら





高木 武男 議員

新しい東庄のために

問 町民の声が反映される行政改革について町の認識を伺う。

総務課長 区長さんに「行政協力員まちづくり会議」に参加いただき、町民の視点から町政に対するご意見・要望をいただき、対応しています。また、まちづくりへの町民参加を推進するため「町への提言・意見」を受け付けております。町の基本計画などを策定する際には、住民アンケートやパブリックコメントを実施しています。

町づくりにおいては、より多くの方の意見に耳を傾け、反映していくことが重要であると考えます。

問 まちづくりの基になる教育の重要性は高まっている。町の教育改革を伺う。

教育課長 教師が一人一人の児童と向き合う時間を持つことが重要と考え、スクールサポートスタッフの配置や、部活動指導員を外部から雇う

など教員の負担軽減を図り、さらに個により添った指導ができるような取り組みを行ってまいりたいと思っております。

また、情報化社会に向けてICT※教育を強化し、学校で学んだ子供達が、豊かな創造性を身につけ、持続可能な社会の担い手として、社会の形成に参画できるための資質・能力を確実に育成してまいりたいと思っております。

※ICT：情報通信技術

問 後継者不足や耕作放棄地の増加など様々な問題を抱える農業については、真剣に取り組まなければならない。町の農業改革を伺う。

農政担当課長 農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な農業を実現するためには、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要があります。地域の話し合いが重要であると考えます。集落・地域の「未来の設計図」となる「人・農地プラン」の取り組みを通じ、農業委員会など地域のコーディネーター役を担う組織と連携して、町の農業改革を進めてまいりたいと考えております。

問 強い農業を目指すためには、土地基盤整備は、必須条件だが、高額な経費負担により賛同していただけないのが現状である。この現状を打開するための町の考えを伺う。



後継者不足が心配される農業

農政担当課長 農地の基盤整備につきましては、農地の集約、集積化を進めるうえでは重要な施策の一つであります。「人・農地プラン」の話し合いの中で、基盤整備事業を併せて活用し、地域内の担い手に効果的な農地集積が実現した他の自治体の事例も参考にしたいと考えます。

また、地元負担を軽減する手法等も検討してまいります。

いずれにしても、事業を進めるためには、土地改良区等関係者、関係機関と十分に調整して進めてまいりたいと考えます。

要望 土地基盤整備は、耕作していない土地所有者にとっては、高額な経費負担となり賛同していただけないのが現状であるが、打開して進めてもらいたい。

公園の役割について

問 生物の多様性の保全是、差別のない人間社会の実現と通ずるものがあるが、教育委員会の認識を伺う。

教育課長 自然界に生息する動植物を観察し、触れ合うことで子供たちの感受性を豊かにするなどの利点があると考えております。

問 公園は、自然から学ぶ絶好な教育現場と思う。公園の活用についての教育委員会の認識を伺う。

教育課長 中学校では、利根川下流部自然再生シンポジウムに参加するなど、子供達の中でも自然と共存できる社会を作れるように自然環境を通して、色々なことを学ぶという風潮が生まれています。今後とも取り組み続けていくことが必要であると考えます。

問 教育現場として公園に求めるものは何でしょうか。教育委員会の認識を伺う。

教育課長 管理が行き届いて安全であり、十分に自然を感じられるところであると思えます。

要望 子供達は、県民の森は、利用しているようですが、ふれあい公園も再生してより良い教育の現場の一つになるよう教育委員会のご協力を切に願います。

議会活動日誌

【議長・議員が出席した主な行事】

8月

- 4日 第1回東庄町総合計画審議会
- 〃 東庄小学校教育振興会定期総会
- 5日 東庄町介護保険運営協議会
- 15日 東庄町戦没者慰霊祭
- 20日 議会改革特別委員会
- 〃 議会全員協議会
- 24日 香取広域市町村圏事務組合議会決算審査並びに例月出納検査
- 31日 東総広域水道企業団議会定例会
- 〃 議会運営委員会

9月

- 7日 議会9月定例会本会議
- 8日 議会9月定例会本会議
- 9日 予算決算常任委員会
- 10日 予算決算常任委員会
- 13日 予算決算常任委員会
- 17日 議会運営委員会
- 〃 議会9月定例会本会議
- 〃 議会全員協議会

28日 金婚・米寿をお祝いする会

10月

- 18日 北ルート建設現場視察
- 21日 香取広域市町村圏事務組合議会・議会運営委員会・全員協議会・定例会
- 〃 千葉県後期高齢者医療広域連合会議会運営委員会・全員協議会
- 22日 千葉県町村議会議長会決算審査
- 25日 千葉県議会議長訪問
- 28日 東庄中学校創立50周年記念式典



千葉県議会議長を訪問

10月25日に、山崎議長・板寺総務産業常任委員長が、町と同行し国道356号東庄交番前交差点改良のため千葉県議会議長を訪問しました。

信田県議会議長、県に対し、交差点の現状を報告し、今後の改良に向けた要望をしました。



編集後記

令和3年10月31日(日)第49回衆議院議員総選挙が執行されました。国の将来を託す465名の衆議院議員が誕生し、投票率は55.93%でした。前回より少し増えましたが、依然として約半数近くの有権者が棄権しています。東庄町では61.79%で前回より4.7ポイント増えています。選挙を身近に感じていただき、選挙を通じて将来を考える機会として、投票に行つて欲しいと思います。

私たち編集委員は、東庄町の政治を知り、議会活動に関心を持っていただけのような「議会だより」を目指しています。皆様の貴重なご意見を頂戴し、開かれた議会とし、東庄町の発展に関わっていきたくと考えています。令和4年も各種選挙が予定されています。日頃より関心を持っていただければと思います。

議会広報編集委員

委員長
副委員長
委員

花 香 孝 彦
宮 澤 房 健
佐 久 間 義 房
桜 井 義 一
柳 堀 莊 忠
越 川 良 男



柳堀 忠

「議会だより表紙写真」を随時募集しています。

問い合わせ 東庄町議会事務局 ☎0478-86-6080